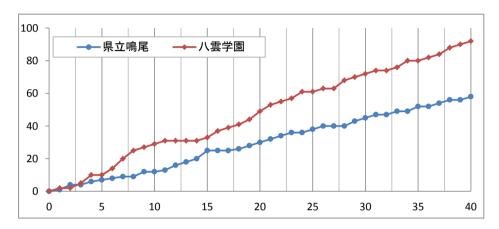
平成25年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 第66回全国高等学校バスケットボール選手権大会

No. 29h2 日時: 2013年7月29日(月) 11:10 会場: ダイハツ九州アリーナ



県立鳴尾

<u></u>											
No.		選	手 氏	名		得点	3P	2P	FT	F	
4	*	野尾	明日信	ŧ	(C)	14	1	4	3	2	
5	*	西村	京華			15	2	4	1	1	
6		杉本	知佳			5	1	1	0	0	
7	*	青木	佑夏			3	0	1	1	4	
8		岩野	愛生			0	0	0	0	0	
9		朝井	夕貴			2	0	0	2	0	
10	*	美馬	侑果			9	0	3	3	0	
11		西原	未紗			0	0	0	0	1	
12	*	高見	曜			8	0	3	2	3	
13		藤田	絢子			0	0	0	0	0	
14		樋口	夏実			2	0	1	0	0	
15		川島	華苗		Ť	0	0	0	0	0	
	ーチ	寺井	俊之								
					合計	58	4	17	12	11	

八雲学園

<u> </u>												
No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F						
4	* 妹尾 亜衣美 (C)	11	3	1	0	3						
5	* 曽根川 幸	14	0	7	0	2						
6	* 梅木 杏夢	14	2	4	0	1						
7	* 高橋 美帆	22	1	7	5	1						
8	* 中島 彩	20	0	9	2	3						
9	青山 かりん	2	0	1	0	0						
10	亀井 悠梨乃	0	0	0	0	1						
11	浅野 真結子	7	1	2	0	1						
12	岡﨑 帆南	0	0	0	0	1						
13	伊藤 波音	2	0	1	0	0						
14	藤川 水紀	0	0	0	0	1						
15	山田千沙希	0	0	0	0	0						
	-チ 髙木 優子											
	合計	92	7	32	7	14						

* …スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

第1ピリオド、お互い譲らず膠着状態が続く。先に主導権をつかんだのは八雲学園。#7のオフェンスリバウンドからのバスケットカウントや#4の3Pシュートで点差を広げる。県立鳴尾はタイムアウトで修正を図るが、勢いを止めることができず12-29で終了。

第2ピリオド、県立鳴尾はオールコートの厳しいディフェンスからに速攻でじわじわと点差を縮め始める。流れが悪くなった八雲学園はたまらずタイムアウトを取るも3分間無得点が続く。しかし、八雲学園#11と#6番の3Pシュートで流れを引き戻し、30-49と点差を広げて終了。

第3ピリオド、県立鳴尾は#10のポストプレーや35の鋭いドライブで果敢にインサイドを攻める。八雲学園も#7を起点に得点を重ねる。残り2分、県立鳴尾はタイムアウトを取り、ディフェンスをゾーンに変え、流れをつかもうとするも八雲学園#4が落ち着いて3Pを決めるなど45-72で終了。

第4ピリオド、県立鳴尾は最後まであきらめず、オールコートで厳しいディフェンスを続け、随所でインターセプトするなど必死に反撃を試みるも得点が伸びず、終始インサイドを支配した八雲学園が落ち着いて試合を進め、58-92で二回戦に駒を進めた。

記載者 田中 郁生 (所属) 大分県バスケットボール協会